

～JPX女性社員の声～



30代Y.I
(総合職)

(妊娠時の働き方) 妊娠期はどうしても疲れやすくなってしまうため、育児支援制度の一つである、フレックスの短時間勤務の制度はとて難かったです。現在、第二子妊娠中ですが、悪阻や腰痛、想定外の検診とトラブルが多く、柔軟に通院休暇や妊娠障害休暇を取得できる制度・環境に本当に感謝しています。



30代N.Y
(総合職)

(子育てをしながら働くことについて、キャリアの面などに不安はありましたか?) 会社全体として、妊娠・出産を経験した先輩方が多くいらっしゃる、妊娠時の制度や周囲の理解を得やすい環境も整っていたため、体調の面、キャリアの面共に大きな不安は感じませんでした。元々所属していた部署・ポジションでの復職であったため、復職後のイメージも掴みやすく大きな不安は感じませんでした。

(復職前、不安はありましたか) 復職前に上司と子育てに関する状況やキャリア・働き方の希望の擦り合わせをする復職前面談を実施したことで、スムーズに復職の日を迎えることができました。また復職前面談の際に、上司がこちらの希望だけでなく、現在の業務の状況やその中で自分に期待されている役割等を具体的に伝えていただき、復職の際のモチベーションの向上にも繋がったように思います。

(JPXの働き方について) 妊娠中や復職後の女性社員を支援するための制度が充実しているだけでなく、それらを気兼ねなく活用できる雰囲気があることで、仕事と私生活を両立しやすい環境にあると思います。「妊娠中や復職後」、「女性」といったカテゴリーに限らず、社員全体としてフレックス勤務や在宅勤務といった働きやすい制度が備えられていることも、非常に恵まれた環境だと感じています。



30代Y.M
(管理職)

(JPXの働き方について) 良い意味で育児中だから「特別」という感覚が薄れてきていると感じています。介護をしながら、治療に通いながらも仕事をしている方が増えてきています。もちろん時間の制約はありますが、それは育児中の女性に限らないという空気があり、皆さん仕事への影響を最小限にしながら、家族のこと・自身のこと等両立ができているイメージです。現在子供が3人いますが、在宅勤務やフレックス勤務を組み合わせることで、時短ではなくフルタイムで働くことができます。



40代A.M
(管理職)

(キャリアを構築している中での妊娠、不安はありましたか?) 妊娠の相談をしてすぐに人事部担当者による個人面談の場がもうけられ、様々なサポート施策についての説明を受け、妊娠中、体調を優先しながら仕事を続けられる仕組みが確認でき安心しました。

(JPXの働き方について) この十数年の間に育児をサポートする様々な仕組みを会社として整え、見直しや改善を続けており、育児と仕事を両立している女性社員人数も増えています。男性社員の育休取得率も以前より意識されています(私の所属する部署では部長も育休を取得しています)し、育児に限らず介護など含め個々人の事情がある中、皆が互いを尊重しあいながらサステイナブルに働いていける気風が醸成されてきていると感じています。